

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

岐阜県恵那市 市立恵那病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	21	対象	ド訓	救へ輪
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
46,054	30,063	-	第2種該当	7:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
199	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	199
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
160	-	160

グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

## 経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	平成15
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

- へき地における医療の提供  
へき地医療拠点病院として、市内外の公立診療所への医師等の派遣をしている。
- 救急医療の提供  
重症患者の救急搬送受入や、休日及び夜間における入院治療を必要とする救急患者の受入をしている。
- 周産期医療の提供  
恵那市で唯一の出産可能な医療機関である。
- 小児医療の提供  
恵那市で唯一の小児の入院機能を有する専門医療機関である。
- 地域医療を担う人材育成  
臨床研修医協力施設として、研修医・看護学生・医療技術学生を受入れ、研修・指導を行っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 経常収支比率  
平成28年度の新病院完成に伴い減価償却費などの費用が増加したため、類似病院平均値を下回っている。
- 医療収支比率、修正医療比率  
感染症の流行等により患者が増えたため、前年度より増加した。近年、類似病院平均値を上回る傾向にある。今後も患者の受入に努めていく。
- 病床利用率  
前年度より3.1ポイント上昇したが、人口減少等の影響により低い数値で推移している。
- 材料費対医療収支比率  
おおむね11ポイントで安定しており、類似病院平均値を下回っている。引き続き適正な薬品等の購入に努める。

### 2. 老朽化の状況について

- 有形固定資産減価償却率・器械備品減価償却率  
平成28年度に新病院が完成してから9年が経過した。施設・設備については類似病院平均値を下回る数値だが、器械備品については耐用年数を越えたものも増えつつある。計画的に更新を行っていく。
- 1床当たり有形固定資産  
平成28年度の新病院完成により固定資産額が増額し、当該数値が類似病院平均値を上回っている。

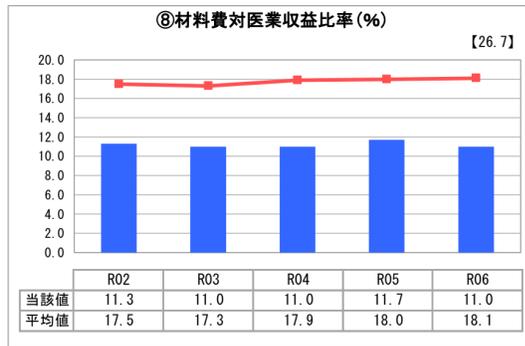
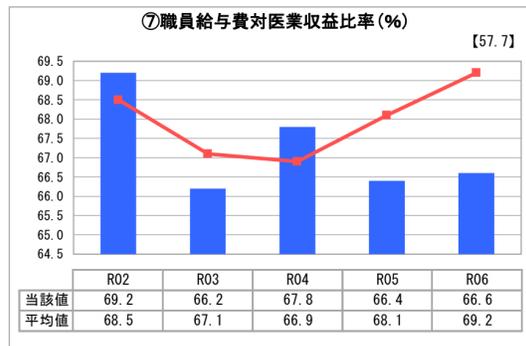
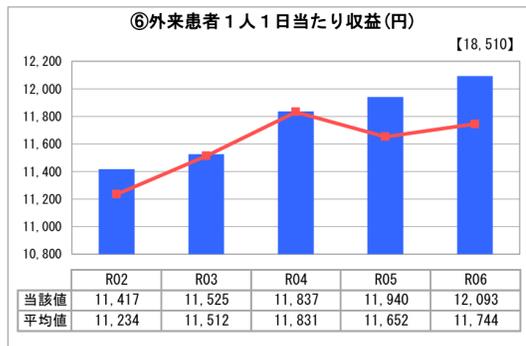
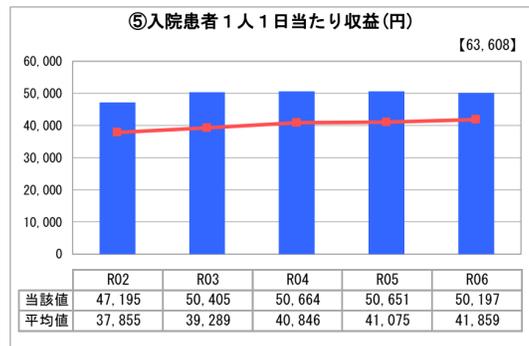
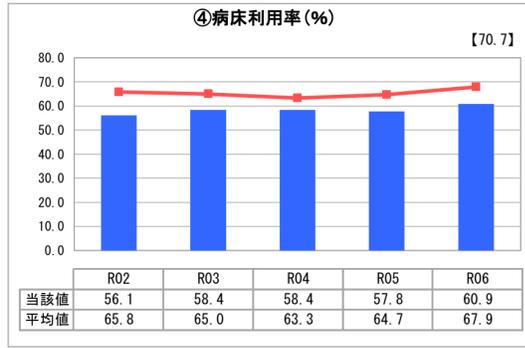
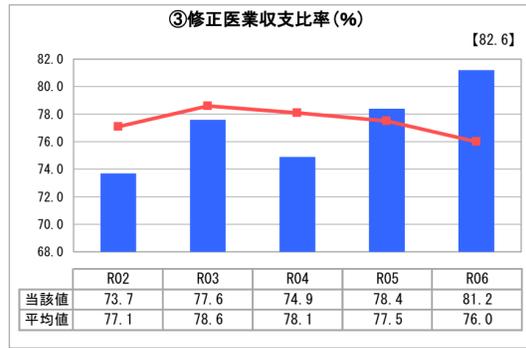
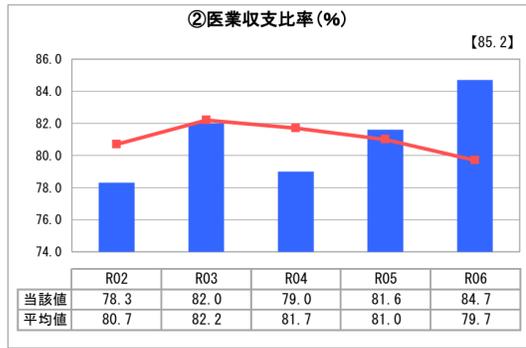
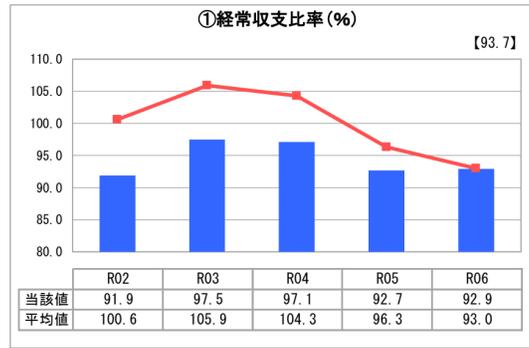
## 全体総括

血液浄化センター、健康管理センターを開設し、また、市内で唯一の出産可能な医療機関である等、地域に密着した医療サービスの提供に努めている。

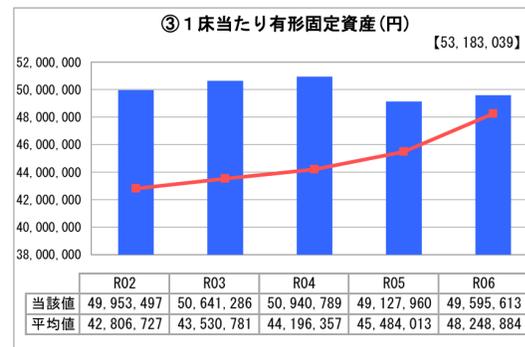
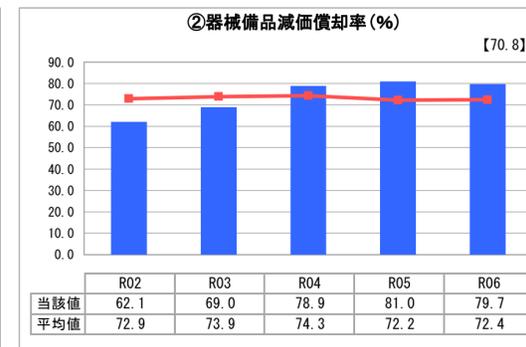
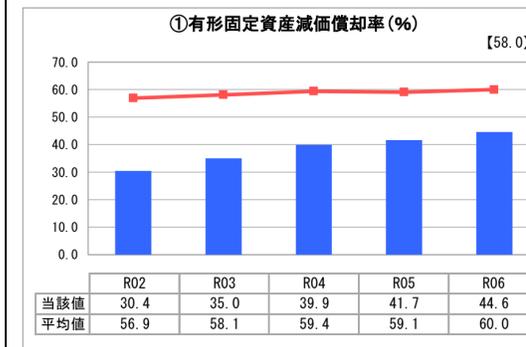
経営状況は、新病院建設等による投資的経費の増加や人口減少等の影響で厳しい状況にあり、人材確保も課題である。

今後も地域の中核的な医療機関として安定した医療が提供できるように、地域の実情に合わせながら、医師や看護師等の医療スタッフの充実・維持確保に努め、医療機器の効率的な活用・更新等を行い、近隣の医療機関と連携を取り、適正な運営をするべく努力していく。

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

岐阜県恵那市 国民健康保険上矢作病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	12	-	ド訓	救臨輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
46,054	3,238	第1種該当	-	10:1

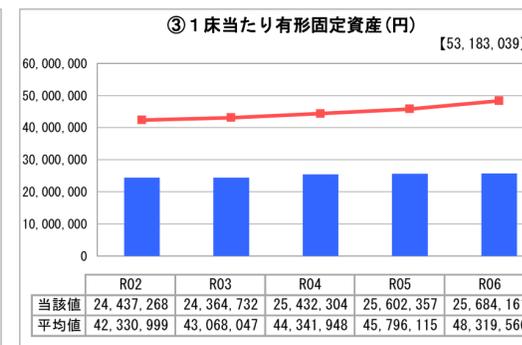
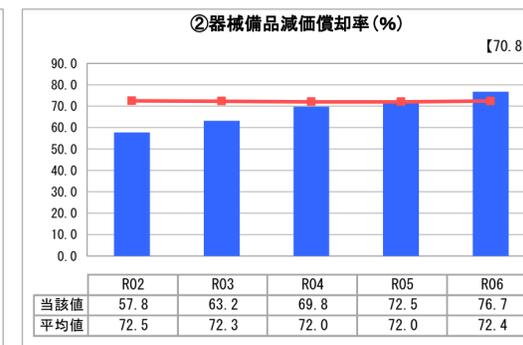
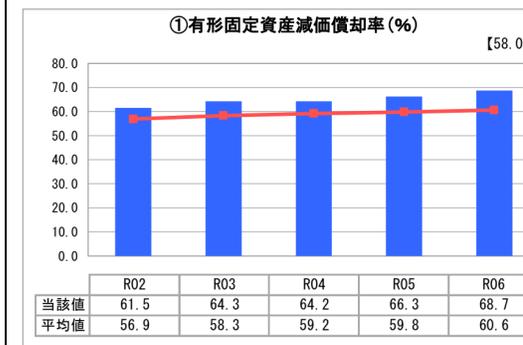
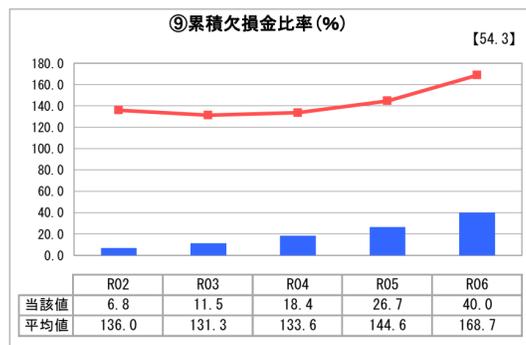
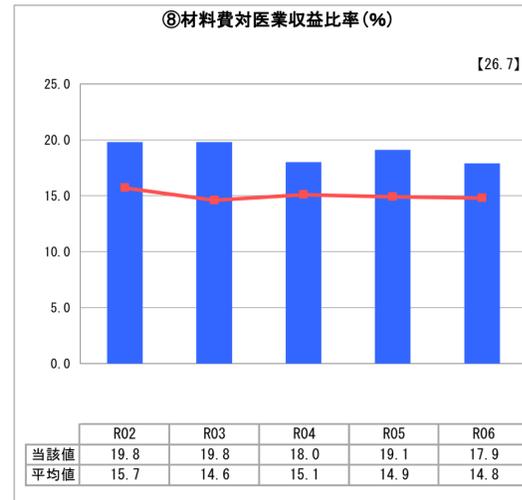
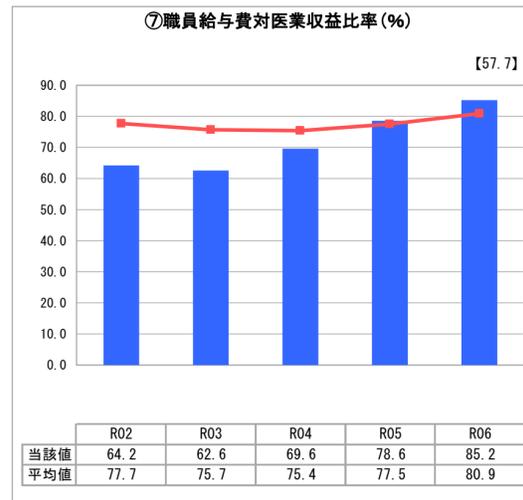
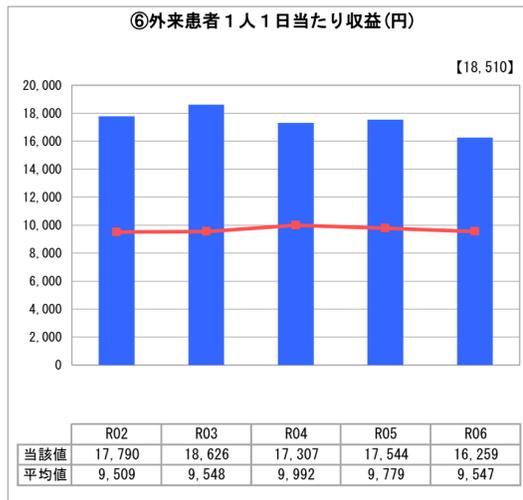
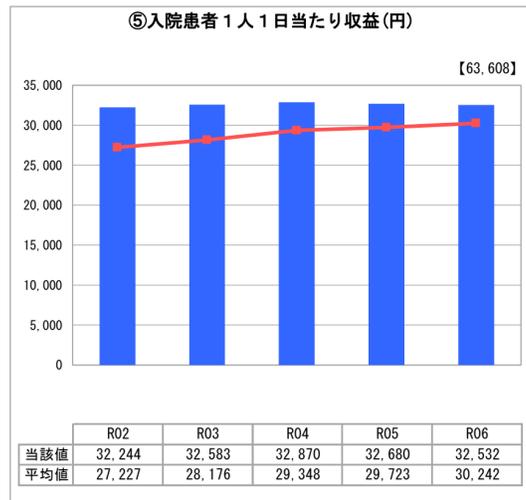
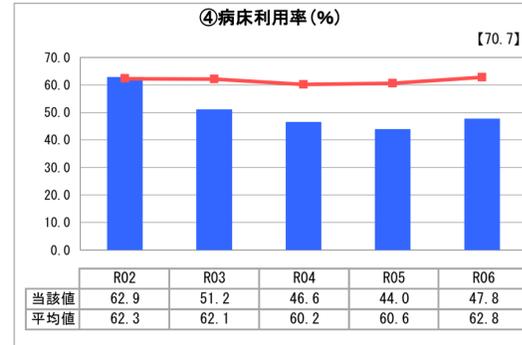
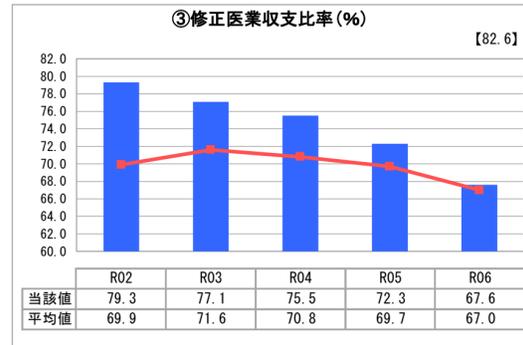
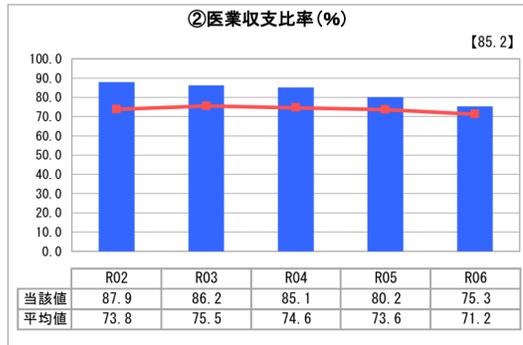
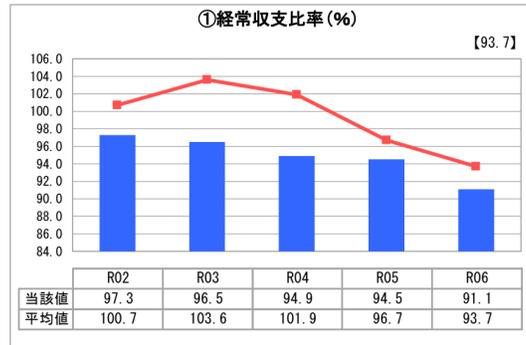
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
56	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	56
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
43	-	43

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

### I 地域において担っている役割

- ・山間へき地における医療の提供  
過疎地域における一般医療の提供や市 内公立診療所への医師等派遣。
- ・救急医療の提供  
休日及び夜間における救急患者の受入。
- ・地域医療を担う人材育成  
臨床研修医協力施設として、研修医・医療技術学生の研修受入、指導の実施。
- ・地域包括医療  
高齢化する地域において住民が住み慣れた場所で安心して自立した生活が出来るように、医療や在宅復帰支援の提供。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率  
新型コロナウイルス感染症の流行以降、人口減少も相まって引き続き病院利用者の減少により収益が減。
- ② 医業収支比率  
前年度より微減となった。この水準を維持できるよう引き続き維持する。
- ③ 修正医業収支比率  
人件費の高騰、物価の高騰の要因で補助金等を抜くと経営の悪化が著しくなっている。
- ④ 病床利用率  
新型コロナウイルス感染症の流行以降人口の減少による影響で入院患者が減少している。引き続き状況を注視する。
- ⑤ ⑥ 入院、外来患者1人1日当たり収益  
入院患者については微減、外来患者は減少した。類似病院平均値を上回っており引き続き維持する。
- ⑦ 職員給与費対医業収益比率  
人件費の上昇に対し収益の減少により人件費の比率が増加している。また、類似病院平均値を上回った。
- ⑧ 材料費対医業収益比率  
入院患者や外来患者に対する材料の使用料が減少した。
- ⑨ 累積欠損比率  
収益の減、経費の増により純損失が拡大している。

#### 2. 老朽化の状況について

- ① ② 有形固定資産・器械備品減価償却率  
建物や設備の老朽化が著しく類似病院平均値より上回っている。器械備品についても令和6年度で類似病院平均値を上回った。いずれも償却率が高く、必要不可欠な器械備品は適宜更新はしているが、建物や設備の更新に必要な費用、時期が大きな課題となっている。
- ③ 1床当たりの有形固定資産  
類似病院平均値を下回っている。過大な投資を行わず、適切な更新等計画に基づき投資を行っていく。

### 全体総括

地域において担っている役割を達成しつつ、地域包括医療・ケアに邁進し健全な運営を行い、近年の経営比較分析表を参考に当院のおかれている状況を把握し運営等に反映していく。  
ただし、令和6年度では人件費や物価が急上昇し、その影響による経営状況の悪化が著しい結果となった。そのような中でも健全な経営・運営を図りながら努力していく。  
また、施設の老朽化による施設の改修が大きな課題となっている。

※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。